

【患者団体・患者支援団体共催セミナー】

知っていますか？ドラッグ・ワクチン「ラグ」

皆さんは、ドラッグ・ラグ、ワクチン・ラグ（あるいはワクチン・ギャップ）という言葉を知っていますか？

フリー百科事典ウィキペディアによると「ドラッグ・ラグとは新薬開発後、患者へ投入できるまでの行政の規制による空走時間を言う。また、日本では特に、海外における安全性の認識と、国内での認識の間に生じる時間差のことであり、現実的には国内と海外で使用できる開始と終了の共通時間の差のことをいう」とあります。平易に言えば、海外で承認された薬剤が日本で承認されるまでの時間の事を指し、また他にも「世界的には標準的に使われているにもかかわらず、日本ではまだお薬としての承認が得られていない状況」を意味しています。

更に、この言葉を広義に捉えると「世界的には標準的に使われているお薬が、患者に届くまでの空走時間、あるいは患者に使用されていない状況」と言えます。

そのような事から、私たちはこのドラッグ・ワクチン「ラグ」を以下のように捉え、複数の患者団体・患者支援団体共催のもと、この問題を考えるセミナーを企画しました。

【ドラッグ・ワクチン「ラグ」A】狭義の意味のラグ。世界的に標準的と言われるお薬が日本で承認されていない状況。

【ドラッグ・ワクチン「ラグ」B】特定の疾患（病気）に対する適応症を有し、お薬の承認はあるものの、世界的に標準的に使用されている疾患（病気）に適応症がない状況。

【ドラッグ・ワクチン「ラグ」C】世界的に標準的に使用されているお薬の承認も、適応症もあるにも関わらず、広く、平等に使用されていない状況。

これまで、ドラッグ・ワクチン「ラグ」は、狭義の意味での定義に基づき議論されてきましたが、私たちは、世界的に有効といわれるお薬が患者に届くまでが、本来のドラッグ・ワクチン「ラグ」であると定義したいと思います。

本セミナーでは、それぞれの定義のドラッグ・ワクチン「ラグ」がどのような現状にあるかを多くの皆さんに知っていただき、それぞれの問題をどのように解決していくかを考えたいと思います。

この問題に関心のある多くの患者・家族、医療関係者、マスメディア、関連企業の方々の参加をお待ちしております。

日時：2009年3月8日（日）12:30（開場 12:00）

場所：東京ウィメンズプラザ（東京都渋谷区神宮前 5-53-67）

- プログラム：裏面を参照下さい。
- 参加費：無料
- 申し込み方法：以下の優先順位でお申し込み下さい。
 - ① CNJ ホームページからの申し込み：<http://cancernet.jp/eve.html>
 - ② メールでの申し込み：0308seminar@cancernet.jp
 - ③ ファックス（ファックス受信が可能な方のみ）か往復はがきでの申し込み（パソコンをお持ちでない方）
- ②・③でお申し込みの場合、「3月8日セミナー申し込み」と明記の上、下記必要事項を記入してお申し込み下さい。
 1. 氏名（フリガナ）
 2. 立場（患者・家族・医師・行政関係・医療者・製薬/医療機器関係・メディアなど）
 3. 連絡先（①メール ②FAX ③電話 ④住所）
- 定員：246名（定員になり次第締切ります）

定員に満たない場合の参加申し込みは、**開催日前々日3月6日午後5時**までとさせていただきます。お問い合わせはできるだけEメールでお願い致します）



【セミナー運営事務局問い合わせ先】

NPO 法人がんサーネットジャパン事務局（土日祝日以外の月～金 am10:00～pm5:00 まで）

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-2-7 御茶の水サニービル 5 階

・電話：03-5840-6072 ・ファックス：03-5840-6073 ・メール：info@cancernet.jp

【共催団体】

細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会・卵巣がん体験者の会スマイリー・NPO パンキャンジャパン
PPH の会・NPO 法人がんサーネットジャパン

【患者団体・患者支援団体共催セミナー】

知っていますか？ドラッグ・ワクチン「ラグ」

Opening Remarks	12:30-12:40	セミナー開会挨拶・注意事項 NPO 法人がんサネットジャパン広報担当理事：川上 祥子
講演①	12:40-13:10	ドラッグラグ・ワクチンラグとは？ 東京大学大学院薬学系研究科医薬品評価科学講座准教授：小野 俊介
講演②	13:10-13:25	私たちが考えるドラッグ・ワクチン「ラグ」の定義 ABC NPO 法人パンキャンジャパン事務局長：眞島 喜幸
講演③	13:25-13:45	ドラッグ・ワクチン「ラグ」Aの現状 細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会事務局長：高畑 紀一
講演④	13:45-14:05	ドラッグ・ワクチン「ラグ」Bの現状 卵巣がん体験者の会スマイリー代表：片木 美穂
講演⑤	14:05-14:25	ドラッグ・ワクチン「ラグ」Cの現状 NPO 法人がんサネットジャパン事務局長：柳澤 昭浩
休憩（調整） 14:25-14:40		
来賓挨拶	14:40-14:55	セミナー当日の来賓挨拶（予定）
パネル ディスカッション	14:55-16:15	知っていますか？ドラッグ・ワクチン「ラグ」 司会： 日本テレビ報道局社会部：町 亜聖 東京大学大学院薬学系研究科医薬品評価科学講座准教授：小野 俊介 パネリスト： PPH の会代表：村上 紀子 細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会代表：田中 美紀 読売新聞記者：本田 麻由美 薬害肝炎被害者：福田 衣里子 ムコ多糖症支援ネットワーク理事：中井 麻里
提言	16:15-16:25	ドラッグ・ワクチン「ラグ」解消に向けて 卵巣がん体験者の会スマイリー代表：片木 美穂
Closing Remarks	16:25-16:30	セミナー閉会挨拶 NPO 法人がんサネットジャパン広報担当理事：川上 祥子

【賛同患者団体・患者支援団体】

外部アドバイザーの助言によるガイドライン【例：特定の医師、医療施設、治療法、治療薬を推奨する団体でない事など】を満たす、本イベントに賛同する患者団体・支援団体の募集し、開催日までにインターネット上にて公開致します。

【後援（予定）】

厚生労働省・日本臨床腫瘍学会・日本癌治療学会・日本緩和医療学会・日本医療政策機構
日本製薬工業協会・米国研究製薬工業協会・欧州製薬団体連合会
財団法人先端医療振興財団・NPO 日本臨床研究支援ユニット
NPO 日本メディカルライター協会・財団法人パブリックヘルスリサーチセンターJPOP 委員会

【協賛】

本イベントに賛同頂し、寄付・協賛頂ける企業・団体を募集し、開催日までにインターネット上にて公開致します。

What You Should Need to Know About Drug/Vaccine LAG.

Drug/Vaccine Lag Project